

令和 8 年 3 月 19 日

白門 40 年会
会員のみなさん

荻外荘・大田黒公園の見学・散策のご案内

幹 事 中 田 久 尚

白門 40 年会の総会後の有志行事として、「荻外荘」等の見学、散策をご案内します。

- ◎ 開催日
令和 8 年 5 月 15 日 (金)
- ◎ 集 合
午前 10 時
JR 荻窪駅改札口
- ◎ コース
 - (1) 荻窪駅
 - (2) 明治天皇休憩・行幸地
 - (3) 大田黒公園 散策
杉並区荻窪 3-33-12
 - (4) 荻外荘 入館 (11:30 ガイド予約済み)
杉並区荻窪 2-43-36 荻外荘公園内
 - (5) 懇親会 (午後 1 時ころ)
荻窪駅前
老舗そば「本むら庵」
 - (6) 午後 3 時ごろ解散

荻外荘

3 度も総理大臣を務めた近衛文麿が大正天皇の侍医から譲り受けた別邸で、国の史跡に指定されています。

「荻外荘」の名は近衛の後見人ともいえる西園寺公望が命名したもので、戦前の政治家の重要な会議が多く行われていた歴史的な建物です。

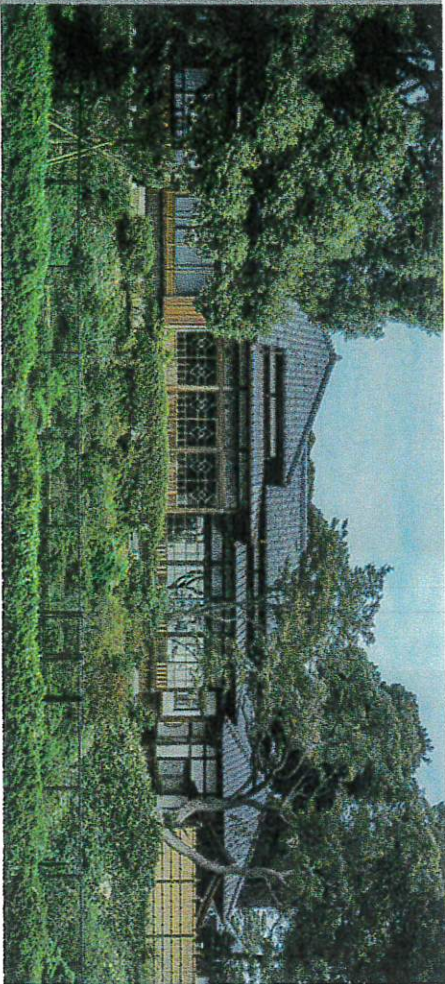
近衛が戦犯として GHQ に逮捕される直前に、自害した室も現存しています。

「荻」の「てき」とは意外な読み方ですが、古代中国では東方の未開国を「夷」、北方のそれを「狄」と呼んでいます（「夷狄」）。

大田黒公園

日本初の「音楽評論」という分野を確立した大田黒元雄の屋敷跡を、杉並区が回遊式日本庭園として開園した公園です。同氏は NHK ラジオ番組「話の泉」にレギュラー出演し、ダンディな語り口で人気を博したことで、懐かしい人です。

狭外荘公園 TEKIGAISSO PARK



狭外荘は、1927（昭和2）年に大正天皇の侍医頭・入澤達吉の別邸として建てられました。設計は日本最初の建築史家としても活躍した建築家の伊東忠太です。
1937（昭和12）年には入澤より譲り受けた政治家・近衛文麿が移り住み、さまざまな政治の舞台となっていました。
2016（平成28）年に国の史跡として指定されました。

近衛文麿 (1891-1945)

東京生まれ。近衛公爵家の出身。首相を3度務める。終戦後戦犯容疑を受け自決。

伊東忠太 (1867-1954)

山形生まれ。「建築進化論」を唱え、平安神宮や築地本願寺などの建築物を設計。

入澤達吉 (1865-1938)

新潟生まれ。日本の内科学確立に貢献し、大正天皇の侍医頭として献身的に尽力。

大田黒公園 OTAGURO PARK



大田黒公園は、日本で初めて音楽評論という分野を確立した大田黒元雄 (1893-1979) の屋敷跡を杉並区が回遊式日本庭園として整備し、1981（昭和56）年に開園しました。
園内には樹齢100年を超えるイチョウ並木やケヤキ、モミジなどが生い茂り、紅葉の時期には多くの人々が訪れます。
大田黒の仕事部屋だったレンガ色の洋館は、現在は記念館として公開されています。

大田黒元雄 (1893-1979)

東京生まれ。日本における音楽評論家の草分け的存在。県立第二中学校（現・小田原高等学校）を卒業後、東京音楽学校（現・東京藝術大学）にてピアノをハンカ・シエルテルツァ・ベツォルトに師事。1912（大正1）年に渡英し、西洋の芸術全般に触れる。「音楽と文学」を創刊し、西洋音楽を広く紹介。

